

令和4年1月11日

作成:吉岡

第3回 教育理念作成委員会 議事録

日時:令和3年12月21日 19時—21時

出席者:林幸男、川野光男、綿谷宗久、藤堂光英、野村亜矢子、節川裕一、小川陽太、
宮本和典、濱田尚久、南埜宜俊、中元浩二、吉岡哲郎
(順不同・敬称略・12名)

概要:(確認事項、今後の展開など)

1. 決定プロセス(確認事項)

教育理念の最終承認は、学校協議会。

教育理念作成委員会は、教育理念作成のプロセスを作り、教育理念(案)を作成し、学校協議会へ提案する。

校長追記:第1回の委員会において、PTA、教職員に広く意見を求める手続きを踏むことが確認されている。展開方法は要件検討。(第4回の委員会で確認させてください)

2. スローガン案(第3回 委員会案)

「子どもの笑顔のある学校」

「強い子・明るい子・正しい子」

委員会での議論、検討の結果、上記をスローガン(案)とする。

3. 教育理念のスローガン(案)の基本となる教育理念の本文、または前文(仮称)を考案する。

作成担当は、校長。

令和4年1月19日の第4回 教育理念作成委員会で検討する。

校長追記:「強い子・明るい子・正しい子」は、児童対象の目標と捉えると、おとな対象(=教職員・保護者・地域)の目標も設定したい。
あわせて、第4回の委員会で検討させてください。

以上